

# 日本学童保育学会

## 第5回研究大会



2015年4月より本格実施となる子ども・子育て支援新制度（新制度）において、学童保育（放課後児童クラブ）には、あらたに設備と運営に関する「基準」が定められることになりました。

本格実施まであと1年、すでに「子ども・子育て会議」に社会保障審議会児童部会「放課後児童クラブの基準に関する専門委員会報告書」が報告されました。2014年3月末までには同報告書にもとづき、厚労省では学童保育（放課後児童クラブ）の基準に関する省令が定められるとも言われています（大会当日には、その内容も明らかにされていることでしょう）。そして、市町村では、この省令を受けて学童保育（放課後児童クラブ）の基準に関する条例を定めることとなります。

第5回研究大会は、新制度の本格実施の直前に行われることから、学童保育の保育条件・内容および指導員の資格について制度・政策・実践の面から徹底的に検討し、学童保育のあるべき方向を探る大会となります。

多くの会員をはじめ、関係者のみなさんの参加を期待いたします。京都の6月は新緑がとても美しい季節です。歴史と文化の息づく町、京都へぜひお越しください。

日本学童保育学会第5回研究大会現地実行委員会  
委員長 奥野隆一

■ 日時：2014年6月14日（土）・15日（日）

■ 会場：佛教大学 紫野キャンパス

（京都市北区紫野北花ノ坊町96）

## ■日 程

### 6月14日(土) [ 第1日目 ]

---

12:45— 受付

13:15—16:15 課題研究 I

#### 子ども・子育て支援新制度における学童保育条件の課題と改革方向

子ども・子育て支援新制度において、学童保育（放課後児童健全育成事業）は、対象児童は小学6年生までとなり、設備と運営の基準（指導員の資格についての基準を含む）が定められることになりました。また、市町村長による様々な監督権限も定められています。

課題研究 I では、この新制度下の学童保育の課題を明らかにするとともに、学童保育の諸条件を福祉学、発達心理学、建築学などの各分野から問題提起を受け、子どもの生活と発達を保障するための必要な条件について参加者とともに検討をしていきます。

特別報告「新制度における学童保育をどう考えるか」

二宮 厚美（神戸大学名誉教授）

報 告

田丸 敏高（発達心理学／福山市立大学）

藤井 伸生（社会福祉学／京都華頂大学）

山田 あすか（建築学／東京電機大学）

コーディネーター

奥野 隆一（佛教大学）

16:25—17:45 総会

18:00—19:30 懇親会

### 6月15日(日) [ 第2日目 ]

---

10:00—12:30 自由研究発表（など）

- ・ 自由研究発表の1発表当たりの発表時間は、個人研究（発表20分、討議10分）、共同研究（発表30分、討議15分）を予定しています。
- ・ 発表希望者は、後述する「自由研究発表申し込み方法」をご覧ください。
- ・ なお、自由研究発表と平行して、本学会の特別委員会報告や、参加者との意見交換の時間を重視したラウンドテーブル企画の実施を検討中です。詳しくは、後に公表される大会プログラムをご覧ください。

## 13:30—16:00 課題研究Ⅱ 学童保育における家族支援を考える

学童保育の現場で子どもがあらわす「荒れ」た行動や「大人びた」言動の「根底」には、小学生が抱えるにはあまりに「重い」「つらい」家族生活があるのかもしれない。社会保障審議会児童部会「放課後児童クラブの基準に関する専門委員会報告書」は、「ひとり親家庭の児童」「生活保護世帯の児童」「虐待やDVのおそれがある場合など、社会的養護が必要な児童」などの「優先利用」にむけた整備をすすめるよう提言しました。しかし、ここでも、その提言を実現するための財政的な課題については何も言及されてはいませんし、子育てに不安や困難を抱えた家族を支援する際に求められる指導員の専門的・実践的な課題についても明らかにはされていません。

課題研究Ⅱでは、学童保育で取り組まれてきた家族支援の実践報告から学び、家族に「問題」を抱えた子どもと向きあい支援を行うための家族問題の理解のあり方、家族支援にむけた実践的な課題、制度上の課題などについて参加者とともに探ります。

報告者 田中 敬子（大津市、指導員）  
館 優子（堺市、指導員）

コーディネーター 植田 章（佛教大学）（調整中）

### ■大会参加申し込みについて

- ・ 別紙「申し込み書」に記入のうえ、事前に4頁に記載の現地実行委員会事務局（e-mail・FAX・郵送）まで申込みください。参加費は、当日お支払いいただきます。おつりのないようご準備下さい。
- ・ 大会参加費 会員3,000円、非会員4,000円、学生・院生2,000円。

### ■自由研究発表申し込み方法（締め切り4月15日）

- ・ 自由研究発表者は、日本学童保育学会会員（入会申請中も可）であることが要件となります。現在会員でない方で自由研究発表を希望する場合は、発表申し込みとあわせて入会申し込みをして下さい。（入会申し込みについては、日本学童保育学会事務局（連絡先は4頁に記載）にお問い合わせください。入会案内・規約・申込書等は公式ホームページでも入手できます。）
- ・ 自由研究発表を希望する方は、別紙「自由研究発表申込書」に記入のうえ、4月15日までに、第5回研究大会現地実行委員会事務局（4頁記載の宛先まで、e-mail・FAX・郵送のいずれか）まで申込みください。
- ・ 自由研究発表者には、『発表要旨集』に掲載する原稿を作成・提出いただきます。執筆の要領は、後日申し込み代表者にお知らせいたします。（原稿締め切り予定 2014年5月20日（必着） A4判1頁1, 500字程度）

### ■昼食について

- ・ キャンパス内のカフェテリア、第2食堂、喫茶の利用が可能です。

## ■ 懇親会について（申し込み締め切り5月30日）

- 1日目（6/14）18：00より、キャンパス内のカフェテリア（1号館地下1階）にて懇親会を行ないます。
- 事前に申し込みが必要です。5月30日までに別紙「申し込み用紙」にご記入のうえ、FAXもしくは電子メールで送信してください。
- 懇親会参加費は、一般4,000円、学生・院生3,000円です（当日、お支払い下さい）。

## ■ 会場への交通案内

- 最寄りのバス停は、京都市バス「佛教大学前」もしくは「千本北大路」です。
- 京都市バス「佛教大学前」「千本北大路」へは、京都市地下鉄「北大路駅」、JR・地下鉄「二条駅」、京阪「出町柳駅」、阪急「大宮駅」から乗ることができます。京都市バス「千本北大路」へは、JR「京都駅」「円町駅」から乗ることができます。



## ■ 問い合わせ先、申し込み先

＜第5回研究大会 現地実行委員会事務局＞ 自由研究発表・大会参加・懇親会の申し込みはこちらへ  
〒603-8301 京都府京都市北区紫野北花ノ坊町96

佛教大学福祉教育開発センター実習指導講師共同研究室（西垣美穂子宛）

Tel：075-491-2141（代表）／Fax：075-495-5723 E-mail：gakudouhoikugakkai.taikai@gmail.com

＜日本学童保育学会事務局＞ 本学会への入会申し込みはこちらへ

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部 石原剛志研究室

Tel/Fax：054-238-5018 E-mail：gakudouhoikugakkai@gmail.com

学会公式ホームページ ☎ <http://www5.ocn.ne.jp/~gakudou/>